



# ETSI NFV MANO Northbound API の概要

- [ETSI NFV MANO Northbound API の概要 \(1 ページ\)](#)

## ETSI NFV MANO Northbound API の概要

ETSI NFV MANO API (ETSI API) は、REST アーキテクチャを使用する ESC への、別のプログラム可能なインターフェイスです。ETSI MANO は、欧州電気通信標準化機構 (ETSI) によって定義された標準、特に管理/オーケストレーション (MANO) 関連に準拠しています。API は JavaScript オブジェクト表記 (JSON) ペイロードを含む HTTP メッセージを受け取り、返します。API には、ESC コアデータモデルから取り除かれた ETSI MANO 仕様に基づいて設計された独自のデータモデルが含まれています。

REST/NETCONF API を使用した VNF ライフサイクル管理操作の詳細については、『[Cisco Elastic Services Controller User Guide](#)』を参照してください。

表 1: ETSI MANO の仕様

仕様	バージョン サポート	説明
SOL001	v3.3.1	VNF 記述子のフォーマットと構造
SOL002	v3.3.1	Ve-Vnfm 参照ポイント上のすべてのインタラクションを定義します
SOL003	v3.3.1	Or-Vnfm 参照ポイント上のすべてのインタラクションを定義します



(注) ユーザガイドの ETSI 固有のセクションで使用される用語は、ETSI ドキュメントで定義される ETSI MANO 標準に準拠しています。詳細については、[ETSI Web サイト](#)を参照してください。

オーケストレータが VNFM でサポートされている API のバージョンを確認するには、/api\_versions エンドポイントに対して要求を行うことができます。バージョンの形式は *MAJOR.MINOR.PATCH* です。VNFM が提示する URI にはメジャーバージョンのみが表示されますが、完全バージョンは VNFM が実装したデータモデルを示します。

サポートされている操作は次のとおりです。

- 指定された API でサポートされているすべてのバージョンを取得する
- メジャーバージョンでフィルタリングされ、指定された API でサポートされているすべてのバージョンを取得する

#### サポートされているすべてのバージョンを取得：

要求は、提供された apiName のバージョンを返し、バージョンを表示し、バージョンが非推奨かどうか、オプションでバージョンが廃止される時期を示します。

メソッドタイプ：

POST

VNFM エンドポイント：

{apiRoot}/{apiName}/api\_versions

HTTP 要求ヘッダー：

Content-Type:application/json

応答本文 (ETSIデータ構造：ApiVersionInformation)

たとえば、vnffm の場合：

```
{
  "uriPrefix" : "localhost:8251/vnffm",
  "apiVersions" : [
    {
      "version" : "1.0.0",
      "isDeprecated" : true,
      "retirementDate" : "13-Jan-22"
    },
    {
      "version" : "1.3.0",
      "isDeprecated" : false
    }
  ]
}
```

#### 特定のメジャーバージョンでサポートされているすべてのバージョンを取得：

要求は、提供された apiName のバージョンを返し、バージョンが非推奨であるかどうか、オプションでバージョンが廃止されたときにメジャーバージョン別にフィルタ処理されたことを表示します。

メソッドタイプ：

POST

VNFM エンドポイント：

```
{apiRoot}/{apiName}/{apiMajorVersion}/api_versions
```

HTTP 要求ヘッダー :

```
Content-Type:application/json
```

応答本文 (ETSIデータ構造 : ApiVersionInformation)

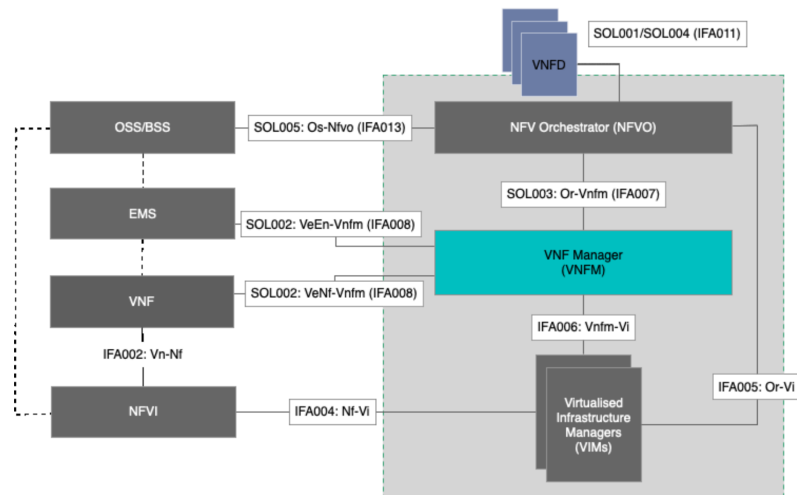
たとえば、vnflcm およびメジャーバージョン = 2 の場合 :

```
{
  "uriPrefix" : "localhost:8251/vnflcm/v2",
  "apiVersions" : [
    {
      "version" : "2.0.0",
      "isDeprecated" : false
    }
  ]
}
```

ETSI NFV MANO 標準の現在の実装は、それぞれ NFVO と VNFM、EM と VNFM 間のインターフェイスである Or-Vnfm と Ve-Vnfm の参照ポイントで構成されています。どちらも、ETSI 準拠の CSAR パッケージのオンボーディング、仮想化リソースの管理、および VNF ライフサイクル管理 (LCM) 操作が可能です。

Or-Vnfm および Ve-Vnfm の参照ポイントの詳細については、ETSI Web サイトの *ETSI* グループ仕様ドキュメントを参照してください。次の図は、すべての参照ポイントの NFV MANO アーキテクチャを示しています。

図 1: 参照ポイントと *NFV MANO* アーキテクチャ



リソースの管理については、[リソースの管理](#)を参照してください。



## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。